

各 位

2026年4月1日

ビジネスエンジニアリング株式会社  
代表者名 代表取締役社長 羽田 雅一  
(東証プライム コード番号: 4828)

---

---

## 2026年4月、入社式での羽田社長挨拶

---

---

新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。

皆さんは、数多くの応募者のなかから、当社で活躍できる素養と意欲を持った方々として、選ばれて採用されました。数ある企業の中から当社を選んでいただいた皆さんを、社員一同、心から歓迎いたします。私たちも皆さんから新鮮な気持ちとエネルギーを貰いたいと思っています。

日本経済は長い停滞から抜け出す兆しが見えますが、グローバル情勢は非常に不透明な状況となっています。そのような状況であるからこそ、企業のサプライチェーンのデジタル化は加速しており、それを支援する当社の役割はますます重要となっています。

当社の基本理念は「顧客満足を第一としたプロフェッショナル集団として、新たな価値創造を通じて社会に貢献する」です。この基本理念を実現するために、皆さんにはできるだけ早く「プロフェッショナル」になって貰いたいと思っています。初めは分からないことだらけだと思いますが、気後れすることなく、積極的に取り組んで欲しいと思っています。B-EN-Gの社員全員が皆さんをサポートすることをお約束します。社会人になって最初の数年間の過ごし方で、皆さんの社会人としての人生は大きく変わってくるはずですよ。

当社は「ものづくりをITで支える企業」です。ブランドコンセプトにあるように、お客様に「未来まで、よりよい抜き」ながら、「世の中に創造業を増やして」いくことが当社の目標です。

世の中にはIT・SI企業は多くありますが、mcframe/GLASIAOUSなどの自社開発製品を持っていること、SAPのSCM領域やERP関連ソリューション群など、国内では当社以外にサポートできるベンダーが少ないソリューションを扱っていることなどが、「B-EN-Gならではの」強みとなっています。

現在、世の中全体にAIが非常に速いスピードで、なおかつ当初想定されていたより広い範囲で浸透してきています。ただAIが一気に全てを覆いつくすわけではなく、今後はAIとソフトウェアの棲み分けが進んでいくと考えています。淘汰されるSaaSもあれば、新しいAIエージェントサービスも生まれてくるでしょう。当社はAIを積極的に活用してAIと共存しながら、当社ならではの製品・サービスを継続して提供していきたいと考えています。

B-EN-Gのもう一つの大きな特徴として、中国、東南アジア(タイ・シンガポール・インドネシア・フィリピン・ベトナム)、そして米国など、グローバルにビジネスを展開していることが挙げられます。グローバル展開を行っている日本のIT企業は非常に限られるのが実情です。そのようななか、B-EN-Gは、海外拠点に既に百数十名の社員を有しています。

収支面については厳しい環境下においても業績を大幅に伸長し、2025年度も売上・営業利益とも期首目標を大幅に超えて過去最高を達成する見込みです。今後も継続して収益を上げることにより、当社の価値を更に高めていきたいと考えています。

現在、世界中の企業は大きな変革の時を迎えています。お客様のビジネスモデルの変革を、デジタルの力でお手伝いすることが、私たちの使命です。AIやWeb3など、新しい技術への積極的な取組が必要になります。これからのAIの時代に「どのように技術力を磨いていくか」がとても重要になります。変化の激しい時代だからこそ、新鮮な感性を持った皆さんが早いタイミングで活躍できるチャンスが広がっていると思います。

今後、皆さんは社会人としての経験を積んでいくことになります。「自分自身が何に向いているのか」が、本当にわかるのはこれからです。B-EN-Gには様々な仕事・役割がありますが、まずは自分で自分の枠を狭めることなく、いろいろなことに挑戦してもらいたいと思っています。

一方で、「こうなりたい」という目標をしっかりと立てて、自分を磨いていくことを継続していくことも重要です。そういう皆さんを会社は応援していきたいと思っています。

「困難」や「変化」を楽しみながら、一緒に楽しく仕事をしていきましょう。  
新入社員の皆さんの今後の成長と活躍を期待しています。

以上

【当報道に関してのお問い合わせ窓口】

ビジネスエンジニアリング株式会社 経営統括本部 広報グループ

電話:03-3510-1619 / E-mail:kouhou@b-en-g.co.jp